



# DJI アーカイブ年表 1945~2026

【解説】この年表は、国際資料研究所が独自の立場で作成したものである。この表には西暦、年号、及びアーカイブ年号（次頁）の欄を設けた。このアーカイブ年号は2004年に日経新聞が組んだ特集「アーカイブ零(ゼロ)年」を機に、国内の公文書館やその制度に対する関心が一気に高まりを見せたことによる。国際資料研究所ではこれを踏まえ、2005年に「アーカイブ元年」の「年号」を与え、日本のアーカイブを巡る社会的関心、制度整備の状況の考察の変遷に注目した。(ち)

西暦	年号	事項
1945	昭和 20	8月敗戦
1946	21	日本国憲法 11月3日公布
1947	22	教育基本法 昭和 22・3・31 法律第 25 号
1948	23	国立国会図書館法昭和 23 年法律第 5 号
1949	24	社会教育法 昭和 24 年法律第 207 号
1950	25	図書館法昭和 25・4・30 法律第 118 号 文化財保護法昭和 25・5・30 法律第 214 号
1951	26	博物館法 昭和 26・12・1 法律第 285 号
1952	27	
1953	28	学校図書館法(昭和 28 年法律第 185 号)
<hr/>		
1985	60	国際文書館評議会円卓会議 (CITRA) オースチン (米)
1986	61	国際文書館評議会(以下 ICA)使節口一バー氏 来日、講演 2 回実施
1987	62	公文書館法昭和 62・12・15 法律第 115 号
1988	63	第 11 回 ICA 大会パリ 日本公文書館法制定 の功績で岩上二郎氏に名誉メダル授与決定
1989	平成元	ICA 会長来日岩上二郎氏名誉メダル授与 CITRA マドリッド
1990	2	CITRA ドレスデン
1991	3	ICA 事務局長来日 CITRA マーストリヒト ユネスコアジア防災会議 上海
1992	4	第 12 回 ICA 大会モントリオールで 東ア ジア地域支部設立提案

1993	5	ICA 東アジア地域支部(EASTICA)設立総会 開催 北京 CITRA メキシコシティ ICA/SPA(国際文書館評議会/専門家団体部会)ペルサイユ
1994	6	ICA 防災委員会 藤沢 CITRA テサロニケ
1995	7	EASTICA 総会マカオ CITRA ワシントン DC
1996	8	第 13 回 ICA 大会北京で開催
1997	9	CITRA エジンバラ EASTICA 総会東京で
1998	10	CITRA ストックホルム EASTICA セミナー中国蘇州
1999	11	情報公開法平成 11.5.14 法律第 42 号 独立行政法人国立博物館法平 11.12.22 法律第 178 号 国立公文書館法平成 11.6.23 法律第 79 号 CITRA ブダペスト
2000	12	第 14 回 ICA 大会セビリア ICA/SPA パリ EASTICA 香港
2001	13	CITRA レイキャビク ICA/SPA フィレンツェ
2002	14	ICA/SPA ダブリン CITRA マルセイユ
2003	15	行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律 平成 15.5.30 法律第 58 号 ICA/SPA シカゴ CITRA ケーブタウン
2004	16	第 15 回 ICA 大会ウィーン

【以下次頁に続く】

## 【略称】

p.1 ICA: International Council on Archives; 國際文書館評議會

CITRA: International Round Table Conference of Archives; 国際文書館円卓会議

EASTICA: East Asian Branch of ICA; 国際文書館評議会 東アジア地域支部

ICA/SPA: ICA Section for Professional Associations; 国際文書館評議会/専門家団体部会

## p.2 海外：海外アーカイブ・ボランティアの会

おもな内容	DJI レポート No.142+143 20260120
-------	------------------------------

西暦 和暦年号	アーカイブ年号 【注1】	事項
2005 平成 17	元年	ICA/SPA ジロナ CITRA キュラソー
2006 平成 18	2	CITRA 議アブダビ ICA/SPA ワルシャワ
2007 平成 19	3	ICA/SPA 京都 東京で日米アーカイブセミナー CITRA ケベック
2008	4	第 16 回 ICA 大会クラルンプール
2009 平成 21	5	公文書管理法成立 海外アーカイブ・ボランの会【以下 「海外」と略す】UNHCR ジュネーブでボラン ティ活動開始
2010	6	海外第 2 回目
2011 平成 23	7	公文書管理法施行 海外 3 回目 UNHCR 副高等弁務官会見 日本は 3.11 地震津波大災害 10 月 CITRA トレード;これが最後
2012 平成 24	8	第 17 回 ICA 大会、ブリスベーン 海外 4 回目
2013	9	海外 5 回目
2014	10	海外 6 回目
2015 平成 27	11	日本アーカイブズ学会登録アーキビスト ト開始 海外 6 回目 DJI レポート 100 号
2016 平成 28	12	第 18 回 ICA 大会ソウル 海外 7 回目
2017	13	海外 8 回目
2018	14	海外 9 回目
2019 令和元	15	海外 10 回目

2020 令和 2	16	国立公文書館、アーキビスト認証開始 2020 年度認証アーキビスト 190 名 海外コロナ禍で休止
2021 令和 3	17	博物館法改正 2021 年度国立公文書館認証アーキビスト 54 名 海外コロナ禍で休止
2022 令和 4	18	2022 年度国立公文書館認証アーキビスト 34 名 海外コロナ禍で休止
2023 令和 5	19	2023 年度国立公文書館認証アーキビスト 42 名 海外再開通算 12 回目
2024 令和 6	20	1 月 22 日 海外、上川陽子外務大臣に 感謝状贈呈 2024 年度国立公文書館認証アーキビスト 32 名 4 月第 1 回准認証アーキビスト認定 128 名 6 月第 2 回准認証アーキビスト認定 48 名 海外 13 回目
2025 令和 7	21	1 月 1 日付認証アーキビスト 32 名 7 月第 3 回准認証アーキビスト認定 73 名 10 月 10 日 石破茂内閣総理大臣所感 「戦後 80 年寄せて」 海外 14 回目 UNHCR に緒方記念会議室設置
2026 令和 8	22	1 月 1 日付認証アーキビスト 24 名 1 月 3 日米ベネズエラ首都軍事攻撃、 大統領夫妻を米国へ拉致拘留 1 月 17 日共通テストに史料ネット出題

## 【注】

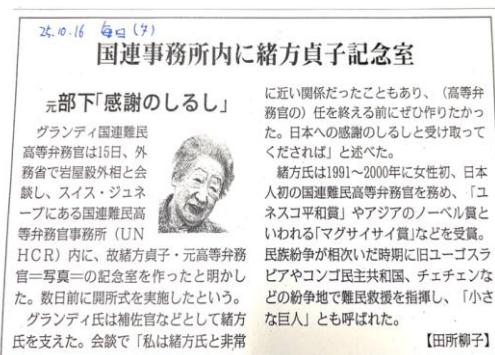
- ・日本アーカイブズ学会登録アーキビストの登録者数  
URL: <http://www.jsas.info/?cat=13> (20230108 確認  
するも 20260103 確認できます)
- ・国立公文書館認証アーキビスト名簿の URL:  
[JCA\\_list\\_20250401.pdf](JCA_list_20250401.pdf) 及び [\(20260103 確認\)](news20241224.pdf)
- ・国立公文書館准認証アーキビスト名簿 (20260103 確認)  
令和 6 年 4 月 1 日 准認証アーキビスト第 1 回認定 [JCA-A\\_list\\_20240401.pdf](JCA-A_list_20240401.pdf) ; 同年 6 月 1 日 准認証アーキビ

ト第 2 回認定 [JCA-A\\_list\\_20240601.pdf](JCA-A_list_20240601.pdf) ;令和 7 年 7 月 1 日准認証アーキビスト第 3 回認定 [JCA-A\\_list\\_20250701.pdf](JCA-A_list_20250701.pdf)

・この年表は、当初 MLA 関連の国内法制の整備状況を時系列での把握をめざして作成した。公文書館関連法制の整備は 1987 年以降に行われ、2009 年公文書管理法成立で一段落している。その後はアーキビスト登録、同認証制度の普及が著しい。2025 年末段階では、ICA 大会、CITRA、ICA/SPA 等の参加実績を加筆した。©国際資料研究所

\*\*\*\*\*

## 【アーキビストの散歩道】 UNHCR 本館に「オガタサダコ記念会議室」設置



↑毎日新聞 2025/10/16 夕刊切抜

グランディ国連難民高等弁務官は 25 年  
10 月 15 日、外務省で岩屋毅外相と会  
談し、スイス・ジュネーブにある国連  
難民高等弁務官事務所 UNHCR 内に、  
故緒方貞子・元高等弁務官の記念室を  
作ったと明かした。数日前に開所式を  
実施したという。グランディ氏は補佐  
官などとして緒方氏を支えた。

(以上毎日新聞記事引用)

25 年 11 月 5 日 UNHCR  
本館 B1 緒方記念会議室前

## ■●アーカイストの消息■機関●個人

●岩下ゆうき氏 8月20日付 Royal Air Force Association WA、Information Management部のInformation Management Officerに着任。2022年から3年間 Scanning Officer、7月末から CIO (Chief Information Officer) の指導のもと、パートナーと共に情報部長代行担当してきた。

11月5日 UNHCR本館B1  
 ●安藤正人氏 2025アジアオガタサダコ記念会議室前で10月29日のメールでこの朗報に接した。安藤氏自身は「戦後80年に韓国が主催する賞を頂いたことに驚きかつ感激して」おられるとのこと。おめでとうございます。  
 詳細：[https://asianpubweek.org/04best-asian-books-of-the-year\\_eng/](https://asianpubweek.org/04best-asian-books-of-the-year_eng/) (5)

## ●やぶにらみ文献紹介●◆▼●◆■ ●図書◆論文▼逐次刊行物■その他●

▼ハンセン病市民学会年報2023「差別の連鎖を断つー反差別、共生の願い、その広がりとつながりを求めてー」 本書p.94~154「分科会B ハンセン病療養所の公文書の取扱いについて考える」では、アーカイブについての議論が行われた。ここにはパネリスト5名（原田寿真（国立療養所菊池恵楓園歴史資料館学芸員）、小川千代子（国際資料研究所代表）、下重直樹（学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブ学専攻教員）、松岡博之（岡山大学大学院社会文化科学研究科教員）、屋猛（国立療養所邑久光明園入所者自治会会長）、指定発言者1名（亀濱玲子：ハンセン病と人権ネットワーク宮古/市民学会運営委員）、コーディネーター1名（遠藤隆久：熊本学園大学元教員/市民学会共同代表）の計7名（敬称略）の発言が掲載されている。ハンセン病療養所が厚労省傘下の機関であることから、公文書管理の視点をどう取り込むかについての法制度的観点に関心が集まった。議論に参加した立場からの感想。本件厚生労働省の見解が明快ないという。そこにこそ、真剣かつ早急な検討と対応が必要だろう。ハンセン病市民学

会編集発行、解放出版社 2025.7.14 A5判 205p  
 1800円+税

●アーカイスト 未来への履歴書 日本アーカイブズ  
 学会創立20周年記念出版 日本アーカイブズ学会編 畏友松村光希子氏も執筆され、寄贈賜った。アーカイストの未来を描く旧知の諸兄諸姉の思いに触れて、わが身の無知を恥じるばかり。でも、ここまで来たからには、あと少し、私も人生を走り抜かなければとの思い新たの一冊。2025年11月刊A5判 140頁  
**1600円（税別）**



▼全史料協会報118号で終刊  
 全史料協では、解放・開始発行態勢を見直す。2025年度は会報、会誌を各1回ずつ刊行し、2026年度以降は会誌を年2回刊行、会報は刊行終了すると、同会報118号(2025.9)に藤吉圭二氏（広報公聴委員長）が発表した。従って、全史料協会報は118号が最終号となった。紙の時代の終焉か。

## DJI国際資料研究所の主な活動 2025年9月21日～2026年1月10日

### ＜執筆＞

DJIレポート No.142&143 20260115 A4判 4p.PDF  
 (本誌)

ナスの日通信11月号 2025.11.17 メルマガ配信

### ＜見学＞

9月13日 国立女性教育会館展示『赤松良子』+安岡正篤記念館、共に武蔵嵐山

11月3,5,6日 UNHCR 緒方貞子会議室、ジユネーブ、スイス  
 <主催>

11月7日 海外アーカイブ・ランティア報告会 UNHCR Rm350

12月11日 海外アーカイブ・ランティア活動報告会、(株)カネカ本社、東京

12月15日 第1回ジユニア福寿会、湘南ハイツ集会室、ジユニア福寿会実行委員会主催、東海岸3丁目町内会後援

### ＜参加＞

9月12日 千種台39会幹事会、市ヶ谷、東京

9月15日 小川家1-90歳親戚10人渋谷集結午後茶会

9月21日 藤沢市明治地区センター防災講演会

9月26日 辻堂東海岸3丁目町内会懇親会 木曾路

9月27日、11月22日 辻堂東海岸3丁目町内会役員会、東海岸市民の家、藤沢市辻堂東海岸

9月30日 藤沢YMCランチ

10月5日 洋子さんとランチ、K/M氏お茶、旭丘19期同期会、名古屋ガーデンパレスほか

10月18日 千種台39会東京総会、市ヶ谷、東京

### 11月3～7日 海外アーカイブ・ランティアの会の活動参加

UNHCRアーカイブ・緒方貞子資料資料箱収納作業；緒方貞子記念会議室見学、6日今年度箱収納約230箱の成果報告会開催、月水木金に懇親会、ジユネーブ市公文書館長懇親会

11月12日 友人宛ジユネーブでの写真約50点15通のメール添付送付、近隣友人宅へスイ士産届、しばし歓談

11月16～17日 福島バス旅行川内村長講演、桜井勝延元南相馬市長挨拶どちらも迫力。桜井氏「日本中の都市が脱原発宣言することを期待しております。」

11月18日 藤沢駅で人権擁護のスタンディングデモと発言。後でヨウさんとお茶。12月末メール着信、嬉。

11月25日 YC 藤沢ランチ

12月18日 愛美さんとルーマニアのクリスマスコンサート北沢タウンホール

1月7日ジユニア福寿会開催打上 辻堂西海岸 Woot

### ＜その他＞

7月30日 カムチャツカ津波警報自宅待機大事なし

9月22,29日、10月13,20,27日、11月10,24日、12月1,8,21,28日 ラウラ先生ルーマニア語お稽古 on-line

9月24-25日 箱根対岳莊静養

10月1日 防音工事業者来宅

10月27日 pm Yoko様来宅歓談

10月29日 ジン加藤義博氏来宅歓談

10月30-31日 ジユネーブ出発日、3時間前羽田着もカントーは出国外人で黒山の人ばかり、インカンド恐るべし。31日未明 Helsinki着乗換、寒い。6時頃ロバニエミRovaniemi行に日本人団体20人程が出発、寿府行8時発、11時前ジ

1ネーブ到着。こちらは暖かく安堵。夜ミコと近隣 Irish Bar でチーズフォンデュ堪能。

**11月3-7日** UNHCR アーカイブ課でボランティア、ジュネーブ

**11月6日** 元ジュネーブ市公文書館長 Didier と夕方 🍺

**11月8-9日** 帰国日、0730taxi で出発 0750 頃着。もうカウンターは開いてたから荷物預けて中に入る。0830、0845 愛さんとカウンターで会う約束を思い出す 🌟。急ぎミゲレの外に出た。愛さんとはすぐに会え、私は再度保安検査を経て愛さんと搭乗エリア。長旅開始。Helsinki 行機搭乗後ケータイが見つからず、CA に申し出た。ややあって、CA が私のケータイを持ってきててくれた。まあ、神様！

## ■ 卷末隨想

### ● 今年もジュネーブ

10月末から 11月初めにかけて、11日間出かけた。今回の旅はもっぱら失せ物探しに終始した。

思い返せば、去年一昨年と、パスポートを見失ない、同行の友達に心配かけて、叱られていたが、今回は一人旅。友達を煩わせる心配はなくなったものの、失せ物をやらかすかと一人悩むことになる。その思いが募ったのか、荷造りにやたらと手間取りました。飛行機は羽田発着にした。何しろ、近くて便利だし。が、そろは間屋が卸さなかった。

#### 1. チェックインは長蛇の列(°Д°)

出発は 10 月 30 日夜だったが。夕方明るいうちに家を出て、空港には 3 時間以上の余裕をもって到着した。でも、無人のカウンター前にはすでに長蛇の列！しかもガイジンばかりでした。インバウンド、すごい。

#### 2. 薬袋を見失う 🌟

漸く荷物を預けて、身軽になったところで洗面所で手荷物を確認しました。持ってきた 薬袋詰め合わせ袋、あったゾ！ダブルチェックして、リュックに放り込みました。

しかし、飛行機 ✈ が飛んで、しばらくしてその薬袋を探したら、見当たらない ありやりや。頭の中で、リュックに放り込んだシーンを思い出そうとしたけど、混乱。諦めて一眠り。乗換空港では未明 4 時前から 8 時迄待合せでした。乗継便は定刻通り、ジュネーブに am10 時 10 分到着、乗換地とは時差 1 時間。ともかく予約済みの宿舎に入り、荷解きしたら、あの 薬袋はひょっこり出てきた。なーんだ。拍子抜けでした。機内では「今週常備薬飲まずでいこう」などなど考えていた自分が、なんか可笑しく感じました。

#### 3. 博物館訪問失敗 🐱

11月1日土曜日、かねてから心に決めていたジュネーブ市の博物館を目指して出かけました。ところが、たどり着いた博物館は工事用フェンスで囲われ、改装の為閉館中の看板が出ていてがっかり。しかも、後から調べてみたら、なんと、閉館の看板出してたのは別の博物館だったらしい。もう後の祭。フランス語できない悲しさ。チッ！ 😢

いえ、後の方が拾っていました。エッ、天使様！ありがとうございましたヤマ！命拾いだった。Helsinki-羽田約 14 時間。機内特別食を頼んだが非常に不味、失望。前回のドバイー羽田では美味だったが。羽田定刻帰着、税関までシニア電気自動車で移動快適 🌟

**12月27日** 梅が丘緑寿司親族会食 13名 (2-92 歳)

#### <健康管理>

**9~12月 医療受診実績** 辻堂金沢内科クリニック 6 回、やの歯科 3 回、マリル整形外科 9 月 21 日~1 月 10 日 17 回、辻堂南口耳鼻科 2 回、星野眼科 2 回、介護保険ハート 1 週 1, ケアマネ 1 回来宅、1 回電話

#### 4. UNHCR アーカイブ課での一週間 📅

課長不在のアーカイブ課では例年通り歓迎の嵐。月午前珈琲茶会、火水は作業、木作業報告会、金打上 🍺、Patricia のデジタル講義もあり、大忙し超楽し !!

#### ●隣家の工事

我が隣家、建替えで 7 月初旬に取壊し工事があった。昭和初年からの大きな敷地と邸宅は気が付くと消え去り、わずかな庭の植栽が残された。予定通りの日程で取壊し工事は終了し、広々とした更地が出現した。その結果、敷地境界を接する我が家他 1 軒は、家の前の通りから建物や庭木がすべて見えるようになった。新しい世界の誕生、みたいな気分だ。新しい隣家が完成まで当分の間、道から我が家はよく見えている。…年末なり、隣家敷地は 3 分割され 1 軒が立ち上がった。残りは売地 2 区画、更地と緑地で越年。

#### ● 立デモ参加 文書基本法案の発端を語る

最近藤沢市内にイスラム寺院建設の動きがあり、これにヘイト運動の動きがあるというので、ヘイト運動への反ヘイト・反差別立ちデモに参加した。主催の Y 氏から 5 分ほど話をと請われ、1990 年頃の強制労働朝鮮人記録を巡る公文書館の粗雑対応に始まる怒りを投稿、そこが文書基本法案作成に結びつき、議員からの教示を得て公文書管理法の基盤となった文書基本法大綱を作成、さらに内閣府教示で法案の形に、これを叩き台となり、現行法が成立に結びついたことを語った。このデモのターゲット、イスラム寺院建設反対運動が年末に辻堂駅頭にも出現をみた。唾棄すべき事態だ。辻堂の品位を汚された気分である。宗教の自由、表現の自由、品位を汚さぬ自制心など、世界人権宣言参照されたし。

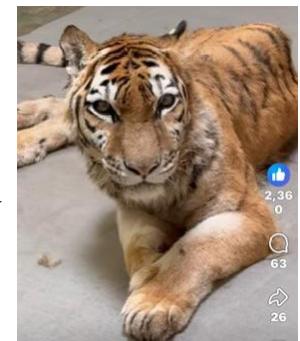
#### ● DJI ネコ科写真集 :

DJI : No.142 & 143

●筆者はネコ派です。=^\_^=

●本欄にはネコ科動物を取り上げます。=^\_^=

釧路動物園のココアちゃん  
(FB 動画から) (ち)



Documenting Japan International Report 国際資料研究所報 ←DJI 提案 電子バージョンのマーク ISSN 1342-632X